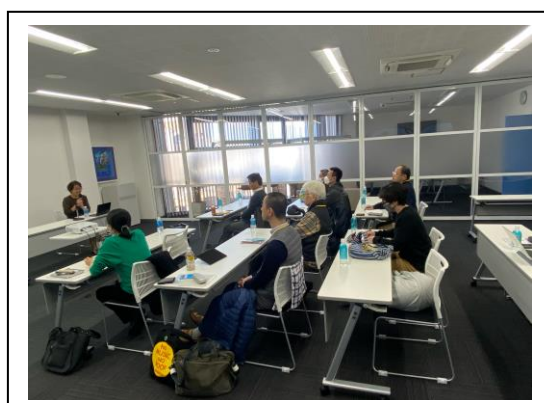


## セカンドキャリアアクション講座実施報告について

沼津信用金庫では今年度、セカンドキャリアアクション講座を開催しました。人生 100 年時代が提唱され健康寿命が伸びる社会の中で、将来のセカンドキャリアについて考えたい方や、定年退職後どのように動いたらいいかわからない方など、様々な考えを持った方と交流しながら将来について考える講座です。

第 1 回目～4 回目は地域における起業や地域課題、自身についてのスキルの見直しをテーマに講義を、また実際に起業された先輩起業家に講義いただき、自分のセカンドキャリアについて考える機会となりました。

写真：



第 5 回目では第 4 回目までの講義を受け、これからの自分の思い描くアクションプランについて、1 人ずつ発表し受講者同士で共有しました。

沼津市内に不動産を所有している受講者は、人口減少に伴い賃借人の高齢化や生活保護

者世帯等の問題からフェードアウトを考えているオーナーが増えている問題を挙げ、解決策として大家さん同士が繋がれるコミュニティをつくり、問題を共有し一緒に考える場の創出について提案しました。また自身のスキルを活かして沼津市を元気にするお手伝い「沼津市仲見世商店街活性化プロジェクト」を提案した受講者や、地理学が専門の受講者は「教育ファシリテーション×労働者協同組合」を立ち上げ、地域・町について知りたい人と詳しい人をつなげるコミュニティについて発表を行いました。

全受講者のアクションプランについて関内イノベーションイニシアティブ(株)の治田氏、森川氏、そして当金庫の鈴木理事長より講評をいただきました。

今回のセカンドキャリアアクション講座は、受講者それぞれのスキルや経験を活かし、新たなアクションへつなげるきっかけづくりの場となりました。

